　　　年　　月　　日

様式例

**作業計画書**

住所

氏名

（法人にあっては、名称及びその代表者の氏名）

電話番号

元請業者

大気汚染防止法施行規則第16条の４に基づき特定粉じん排出等作業を次のとおり計画します。

|  |  |
| --- | --- |
| ①発注者の住所、氏名（法人にあっては名称及びその代表者の氏名） |  |
| ②解体等工事の場所 | **鳥取県**  （解体等工事の名称） |
| ③特定粉じん排出等作業の  種類（該当する項目に〇） | 大気汚染防止法施行規則別表第７  １　建築物等の解体作業のうち吹付け石綿、石綿含有断熱  材、保温材または耐火被覆材を除去する作業（２、５を除く）  ２　建築物等の解体作業のうち、石綿含有断熱材、保温材または耐火被覆材を除去する作業で掻き落とし、切断、破砕以外の方法で除去するもの（５を除く）  ３　建築物等の解体・改造・補修作業のうち、石綿含有仕上塗材を除去するもの  ４　建築物等の解体・改造・補修作業のうち、石綿含有成形板**等**を除去する作業  ５　特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業  ６　建築物等の改造・補修作業で吹付け石綿、石綿含有断熱材、保温材または耐火被覆材を除去・封じ込め・囲い込みする作業 |
| ④特定粉じん排出等作業の  実施の期間 | 年　　　月　　　日から　　　年　　　月　　　日 |
| ⑤特定建築材料の種類 | １ 吹付け石綿  ２ 石綿を含有する断熱材  ３ 石綿を含有する保温材  ４ 石綿を含有する耐火被覆材  ５ 石綿を含有する成形板  ６ 石綿を含有するセメント管  ７ その他、石綿を含有する建材（　　　　　　　　　　） |
| ⑥特定建築材料の使用箇所 | 見取図のとおり |
| ⑦特定建築材料の使用面積 | ｍ²（セメント管の場合　　　　ｍ） |
| ⑧特定粉じん排出等作業の  方法 | 別紙１のとおり |
| ⑨特定粉じん排出等作業の対象となる建築物等の概要 | 建築物（耐火・準耐火・その他）  　延べ面積　　ｍ2（ 　階建）  その他工作物（　　　　　　　　　　） |
| ⑩特定粉じん排出等作業の対象となる建築物等の配置図、付近の状況 | 別紙２のとおり |
| ⑪工事の工程の概要 | 工程表のとおり |
| ⑫元請業者又は自主施工者の現場責任者の氏名及び連絡場所 | 電話番号 |
| ⑬下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当該下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所 | 電話番号 |

**別紙１の例：**レベル３建材の除去作業の場合に作成する様式例

|  |  |
| --- | --- |
| 特定粉じん排出等作業の方法 | |
| 作業の箇所 |  |
| 使用する資材及びその種類 |  |
| 石綿の排出、飛散の抑制方法 | （工法、湿潤化、養生、清掃、廃棄物の取扱い方法を記入する） |
| 石綿濃度測定の調査計画 | （条例に基づき1000m²以上の石綿含有成形板の除去作業を行う場合、測定回数、測定地点数等記載。図面を添付する。） |